

会の目的

独立・非同盟・平和・民主主義をめざす日本国民の団結を基礎に、民族自決・民主主義・社会進歩のためにたたかうアジア・アフリカ・ラテンアメリカ諸国民との連帯を強め、帝国主義、新旧植民地主義に反対し、民族解放と世界平和に寄与することを目的とする。

アジア・アフリカ ラテンアメリカ

日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会機関誌

2005年9月1日

No.544

世界青年学生祭典

草の根でベネズエラ革命ささえる青年らと交流

その想いにふれ「日本も変えられる！」と確信



世界百四十カ国から一万五千人

ベネズエラの首都カラカスで八月八日から十五日まで、反ファシズム勝利六十周年・原爆投下六十周年をかねて第十六回世界青年学生祭典が行なわれ、世界百四十カ国から一万五千人の青年が参加しました。

「ぜひ日本の青年を世界青年学生祭典に」とベネズエラ政府からの熱い招待を受け、日本からは、民青同盟・日本AALA・全学連の代表で構成された二十四人が参加しました。そのうちAALAの代表は三人。八月六日の結団式後に撮影した集合写真(上)のまんなか陣取った三人をご紹介します。右から順に……



中村あずみさん

(神奈川AALA/明治学院大学/二十一歳)



前島和枝さん

(日本AALA/本部勤務/二十六歳)



筒井琴絵さん

(愛媛AALA/愛媛大学/二十歳)

ベネズエラ革命との熱い連帯から

分科会での発言や政府機関との懇談をふくめ、たくさんの人たちと交流して、三人はベネズエラ革命の息吹をしっかりと受けとめて帰ってきました。本紙四五ページで、前島さんにそのようすや後日談などを紹介してもらいました。

代表派遣募金へのご協力 ありがとうございました

多くのおみなさんから寄せられた募金で、ベネズエラへの代表派遣を成功させることができました。8月末の募金〆切後に、あらためて御礼と会計報告をさせていただきます。